

【松山の授業モデル】

すべての学校、学年、教科で共有し、
よりよい松山の学びをつくりましょう

一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業 ～「教える授業」から「学び合う学習」へ～

〈授業を構想する際の主な要素〉

各校でのカリキュラム・マネジメント	学校の教育目標、児童生徒の実態や発達段階、地域の特色等 教科等横断的な視点		
授業改善の視点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 興味や関心、見通しをもって取り組む「主体的な学び」 ○ 自己の考えを広げ深める「対話的な学び」 ○ 「見方・考え方」を働かせた「深い学び」 		
全授業で共有すべき事項	■ 学習課題の設定	■ 交流し考える学習	■ 学習の振り返り
	■ 学習の基盤づくり		



<p>■ 学習課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事象との出合わせ方を工夫する。 ・子ども自身が問いを持つことができるようにする。 <p>(例) 興味・関心、意欲を引き出す工夫 実生活や社会とつなげる工夫 既習事項や他教科と関連させる工夫 見通し（ゴールやプロセス）を持たせる工夫</p> <p style="text-align: center;">習得・活用・探究</p>	<p>■ 交流し考える学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを持つ場面をつくる。 ・多様な考えと出合えるよう、様々な対話、交流、表現、体験活動等を取り入れる。 ・形式的な交流や活動ではなく、<u>考えを広げ、深める学びとなるよう手立てや問いを工夫する。</u> <p style="text-align: center;">交流・表現・体験</p>	<p>■ 学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容や新たな気づき、<u>自分の学び方等</u>について、振り返る場面を設定する。 ・自らの成長や他者と共に学ぶ喜びを実感し、<u>今後の学習の見通しを持つことができるよう</u>、振り返りの視点、方法を明確にする。 ・<u>学習内容が身に付いているかを確認し、定着に向けた手立てを講じている。</u> <p style="text-align: center;">内容×方法</p>
<p>■ 学習の基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい学習習慣や学習規律、教室環境づくり等に粘り強く努める。 ・<u>学習の基盤となる力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）が身に付くよう努める。</u> ・子どもが考える場面と、教師が教える場面を組み立てる。 ・よい「聴き手・話し手」を目指し、安心して学び合える関係づくりに努める。 ・ICTを効果的に活用し、学習活動を充実させる。 		

※ 下線部が修正部分です。

【実践上の留意点及び授業改善のポイント】※下線部が修正部分です。

全授業で共有すべき事項	実践上の留意点	授業改善のポイント
<p>■ 学習課題の設定</p> <p>習得・活用・探究</p>	<p>○ 問い（気付き・発見）を持つことができるように、事象との出合わせ方を工夫する。</p> <p>○ 子どもの問いを生かして、学習課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>(例)・習得型（基礎・基本の習得）（〇〇ができるようになるう） ・活用型（身に付けたことの活用）（〇〇を使って〇〇しよう） ・探究型（問題解決）（〇〇は〇〇だろうか） 等</p> </div> <p>○ <u>子ども自身が身に付けるべき力を意識して、学びを進めることができるように、学習の見通し（ゴールやプロセス）等を共有する。</u></p>	<p><input type="checkbox"/> <u>事象との出合わせ方を工夫している。</u></p> <p><input type="checkbox"/> <u>子どもの問いを生かしている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> <u>学習の見通しを子どもと共有している。</u></p>
<p>■ 交流し考える学習</p> <p>交流・表現・体験</p>	<p>○ 自分の思いや考えを持つ場面を設定し、個に応じた指導の充実を図る。</p> <p>○ <u>多様な考えと出合うことができるように、人（子ども同士、教職員、地域の人、先哲 等）・もの（本、タブレット、教具、既習事項等）・場等を準備しておく。</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>(例)・交流（ペア学習、グループ学習、話し合い活動 等） ・表現（発表会、討論会、創作活動 等） ・体験（観察や実験、作業、実技 等）</p> <p style="text-align: right;">} 単独及びこれらの組み合わせ</p> </div> <p>○ <u>子どもの表情やつぶやき、クラウド上の書き込み等、学びの様子から個々及び全体の状況を把握し、適切な支援を行う。</u></p>	<p><input type="checkbox"/> <u>自分の考えを持つ場面をつくっている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> <u>多様な考えと出合えるように、人・もの・場等を準備している。</u></p> <p><input type="checkbox"/> <u>学びの様子を把握し、適切な支援を行っている。</u></p>
<p>■ 学習の振り返り</p> <p>内容×方法</p>	<p>○ <u>単元や授業のねらい（めあて）に応じて、学びを調整することができるように、内容や方法を明確にした学習の振り返りを工夫する。</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>何を（振り返りの内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の定着 ・学習を通しての新たな気付き ・友人との学びの共有 ・自分の学び方 等 </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">×</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>どのように（振り返りの方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書く振り返り ・話す振り返り ・見る・聴く振り返り ・問い合う振り返り 等 ※ 作文、感想交流、確認問題、自己評価、相互評価、ポートフォリオ、パフォーマンス課題 等 </div> </div> <p>○ 自分の言葉でアウトプットする機会を設けている。</p>	<p><input type="checkbox"/> <u>振り返りの内容や方法を明確にしている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> <u>単元や授業のねらいに応じて、振り返りの場面をつくっている。</u></p>
<p>■ 学習の基盤づくり</p>		
<p>○ 学習習慣や学習規律、学習に対する基本的な姿勢を学校や学年で共有し、継続して指導する。</p> <p>○ <u>学習の基盤となる力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）を系統的・教科横断的に育成する。</u></p> <p>○ 教えるべきことや身に付けなければならないことは多様な方法を取り入れて指導する。</p> <p>○ 「全体に向けて話す」「語尾までしっかりと話す」「話し手に体を向けて聴く」「うなずきながら聴く」など、具体的な約束を共有する。</p> <p>○ 困っていることや分からないこと、失敗や間違い等を温かく受け止める集団づくりに努める。</p> <p>○ <u>ICTを学習基盤として活用し、子ども同士がクラウド上で考えを共有、共同編集できるようにする。</u></p> <p>○ <u>ICTを活用するなど、学校と家庭の学びの一体的な充実を図る。</u></p>		<p><input type="checkbox"/> <u>学習の基盤となる力の育成を意識し、定着に向けた手立てを講じている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 学習のルールを共有している。</p> <p><input type="checkbox"/> 認め合える雰囲気づくりに努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> <u>ICTを目的に応じて効果的に活用できるよう努めている。</u></p>